

コード	名 称
事業名	2024 地区市民センター整備事業
基本施策	60 市内各地域の特性を活かした分権型の町をつくる

担当部課名	生活環境部市民生活課
作成者氏名	坂口孝一
連絡先	22 - 9639 (内線2512)

事業の計画・内容

画一的な行政運営は困難な状況にあり、このため、それぞれの地域の状況に応じた住民自治を充実・発展させ、住民と地域が主体となったまちづくりの実現を図っていくため、行政の地域窓口として、地区市民センターの整備が必要である。	建設内容	1 建設用地	伊賀市内13箇所
		2 建設面積(延床面積)	
		3 規模・構造	
		4 総事業費(千円)	982,115

投入資源

		H18	H19	H20
投入人員	正規職員 (人)	0.6	0.6	0.6
	人件費合計(A)	4,320	4,320	4,320
支出内訳(千円)	事業費(B)	82,152	666,263	233,700
	委託料	23,016	23,963	
	工事費	42,567	426,100	221,100
	修繕	269	20,000	
	その他	16,300	196,200	12,600
合計(A+B)		86,472	670,583	238,020
財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	22,011	55,650	
	地方債	50,893	520,232	210,045
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源		13,568	94,701	27,975
上記 ~ に関する特記事項				

運営体制の予定

1 運営主体	直営	指定管理	民間委託
(委託先:)
2 配置予定人員			人
3 年間運営費			千円
4 市内の主な類似施設			

事業年度

開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度
------	----	----	------	----	----

事業計画(同内容の資料がある場合、添付でも可)

区分	年 度				
	H19	H20	H21	H22	H23

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目 標
地区市民センター(自治センター)の整備数	18年度から20年度までの設置目標	平成 20 年度 13箇所

評 価	必要性	4	それぞれの地域実情に応じた住民自治を充実・発展させるため。
	有効性	4	住民と地域が主体となったまちづくりの実現を図るため。
	効率性	4	地区市民センター機能等については、画一的に整備を行わず地域の実情に合った整備を行う。

総合評価
A